

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

医薬品を中核としたトータルヘルスケアで人々の健康で豊かな生活に貢献する

ドロップスクリーン設
2000台ジェネリック金額シェ
65%以上海外展開品目数
14品目

② 中長期の経営戦略

1. 3つの事業ドメイン

ジェネリック医薬品・臨床検査薬・新薬開発を中核とし、海外展開を加速

3. 臨床検査薬

ドロップスクリーンの国内普及と海外展開、製品改良と製造コスト低減で顧客満足度向上

2. ジェネリック医薬品

品質・安定供給重視で製造体制強化、グループ医薬営業本部下での営業一元管理、SFAとAI活用で効率化

4. 新薬開発

アルカリ化療法剤はがん・CKD領域、NC-2600・NC-2800など自社開発化合物推進、アライアンス活用

③ 対処すべき課題

① ジェネリック安定供給の強化

- ・ 2024年度薬価制度改革で企業指標による差別化評価が導入
- ・ 品質第一で製造人員増強・設備投資による増産体制整備
- ・ 市場競争激化への対応

② 臨床検査薬の事業拡大

- ・ ドロップスクリーン2023年度1,000台突破、2025年度2,000台を目指す
- ・ 海外発売に向けた法規制対応とパートナー選定
- ・ 製造コスト低減で収益性改善

③ 新薬開発パイプライン拡充

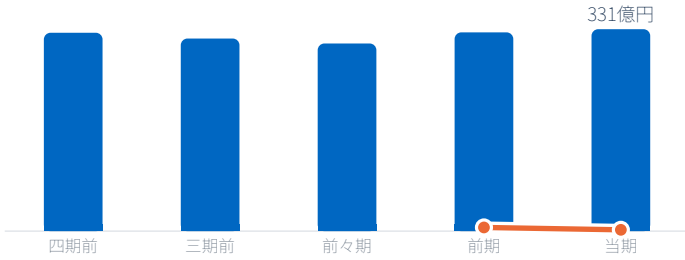
- ・ DFP-17729がん領域フェーズⅡ試験終了、次フェーズ準備中
- ・ NC-2800は2023年度フェーズⅠ終了、フェーズⅡa準備、住友ファーマへオプション権付与
- ・ DFP-14323肺がん対象フェーズⅢ試験開始

面接で使えるポイント

- ・ ジェネリック医薬品で2024年度薬価改革による企業指標評価に対応、安定供給体制強化を推進
- ・ ドロップスクリーン41項目を30分で測定、2025年度2,000台目標へ海外展開も視野
- ・ 新薬開発でアライアンス活用、NC-2800は住友ファーマとのオプション契約でマイルストーン期待

証券コード 4539

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
331億円営業利益率
0.5%財務健康度
25点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 50.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
750万円

医薬品内 55位/80社

平均年齢
43.1歳

医薬品内 49位/80社

平均勤続
14.1年

医薬品内 24位/80社

女性管理職
14.6%

医薬品内 28位/41社

男性育休
75.0%

医薬品内 22位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本ケミファ(株)【4539】：決算情報

